

# 株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局

## 2021 年度放送番組審議会 議事録

### <放送番組審議会委員>

#### ・東上エリア委員

菊島 隆一 様 醍醐 一正 様 星野 信吾 様  
堀江 肇 様 水野 美代子 様

#### ・川越エリア委員

石島 一久 様 能瀬 さち子 様 林 成一 様  
檜山 乃武 様 藤縄 喜朗 様 横田 等 様

(五十音順)

2021 年度の放送番組審議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、番組審議会と事業者との対面審査は実施せず、事業者側より放送番組審議委員に対し、書面をもって現状報告及び、J:COM チャンネルの取り組み・放送実績について報告を行い、審議委員の皆様より書面にてご意見・ご要望を頂戴致しました。

意見書の集約および回答について、「株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局」及び、番組制作担当部署「JCOM 株式会社 映像制作第一部」により、意見の拝受および内容の検討・審議の上、ご回答させていただきます。

#### (事務局)

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 東上・川越局

局長 柏倉 猛

地域プロデューサー 武田 和典

地域プロデューサー 荻野 慎太郎

#### (回答者)

JCOM 株式会社 J:COM プロダクション本部 映像制作第一部

埼玉ニュース報道グループ マネージャー 大橋 洋一

埼玉ニュース報道グループ 川越チーム拠点長 二宮 正季

番組制作について委員からの審議（東上エリア）

問1：レギュラー番組「LIVE ニュース（1月17日放送分）」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします。

（星野 委員）

・各局が連携して地域からの生放送により、新しい情報を提供する LIVE ニュースは魅力的に有意義である。

（堀江 委員）

・コロナの中、スタッフの方は大変ですね。番組を工夫して地域性が強くなり良くなったと思います。スタジオから外に出て新鮮味があると思いました。

（水野 委員）

・コロナ禍になる前は、2市1町のニュースを見せて頂いていたので、埼玉を知るニュースだと感じています。

・いろいろなイベントが中止になっていますが、早くジェイコムで、「きりり☆ふじみ」のニュースが流れる日が来ますように。

（醍醐 委員）

・コンセプトとして面白いと考える。

・視聴者が感心のある、また、行動につながる好印象の番組と感じた。

今後もその地域の人が直接呼びかけることで、効果は大と考える。

（菊島 委員）

・地域の身近な話題を的確に伝えており、視聴者にとって大変やうだつ内容となっている。特に地域防災は災害の多い日本にとって、最重要課題であり、テーマとして取り上げていただくことは大変よいことと思う。自治体職員として感謝を申し上げます。

問2：「コミュニティチャンネルの取り組み」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・解決案などお願いいたします。

（星野 委員）

・新型コロナ、地域情報、地域イベントはタイムリーな話題を情報発信しているので見ていて楽しい。

・新型コロナ3回目の接種で、内容が同一な自治体は分けずに一括で良いのでは？

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮) 各行政の情報を丁寧にお伝えする方針のもと細かく出しております。

今後、新型コロナの感染状況によって一括表示にするなどメリハリをつけて放送致します。

(堀江 委員)

・地域情報アプリ「ど・ろーかる」の宣伝が少なすぎる感じがします。

◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮) J:COM チャンネル内での露出を増やす、イベントや収録会場でポルター

ー掲示による PR、マガジンへの掲載などでアプリ「ど・ろーかる」周知に取り組んでいきます。

(水野 委員)

・新型コロナ対応などのワクチン情報はありがたいです。

・今年は富士見市 50 周年なので、イベントが出来たら良いと願っております。4月10日に「FUJIMI ファンファーレ」が発表され、11月19日・20日は「きらり☆ふじみ」で音楽会が予定されております。

(醍醐 委員)

・地元ならではの情報やお知らせなどの話題がコンパクトにまとめられており、大変良いと考える。「ど・ろーかる」最高に良いと考える。

(菊島 委員)

・地域のニュースを分かりやすく放送しており、キャスターなども大変好感が持てる。インターネットの普及により、テレビの役割が減少していると言われていたが、電波でない CATV の役割は今後も必要であり、期待されている。視聴し見守っていききたい。

番組制作について委員からの審議（川越エリア）

問1：レギュラー番組「LIVE ニュース（1月11日放送分）」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などお願いいたします。

（林 委員）

地域のいまを伝える情報を現地から伝える方式は、スタジオからの放送に比べ臨場感や新鮮さがあってよいと感じる。

気になった点

- ・MCのマスク姿は見たくない。「感染に注意して放送しています」との表示で仕切り版を設置しゲストも不要と感じる。顔の表情は見えた方がよい。
- ・荒天時、及び交通量が多い場合は、音声聞き取りづらいので対策をした方がよい。

◇事業者からの回答ご説明

（拠点長 二宮）表情が見えた方がよいですが、当社における感染対策基準のもとマスクを着用しております。今後は新型コロナの感染状況によって臨機応変に対応致します。

（横田 委員）

- ・生番組の良さは出ていると思います。
- ・撮影の場所は少し考えた方がよいと思いました。

◇事業者からの回答ご説明

（拠点長 二宮）キーステーションの場所については回線状況や使用許可なども含めて考えていきたいと思っています。

（石島 委員）

- ・情報発信することで、ライブ感が高まり身近に感じる。
- ・イマ見たいこと、イマ知りたいことを的確にとらえている。特に観光のイマ一番街デジタルお散歩マップの紹介は良かった。
- ・コロナ関係で坂戸市の自宅療養支援、鶴ヶ島市の傷病手当などの紹介に合わせて同じように実施している市町村名をテロップで出した方がよいと思った。

#### ◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮) ご覧いただいた回の放送ではその時点で2行政の情報しか確認が取れていなかったため2行政のみ放送致しました。その後の放送では確認が取れた他の行政も同じように情報を伝えました。

(檜山 委員)

- ・馬場さんがとても親しみやすい語り口で好感が持てます。
- ・可能ならばMCは二人で行った方が、かけあいの面白さは出るような気がします。または、地元の高校生、大学生を起用する。(放送研究会等)より身近な印象を与えるのではないのでしょうか。
- ・今回たまたま、雨の川越だったせいもありますが、街の中にいるというリアル感は感じられましたが、映像が単調になりがちだった気がします。

#### ◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮) MCの体制については様々な想定をしていければと思います。

(藤縄 委員)

- ・現場からの生放送は、臨場感があってとても良いと思います。1/11当日はあいにくの雨でしたが、かえてLIVE感がでていました。ただし、川越まつり会館をキーステーションとしたのは仕方ないとして、固定されたバックが物足りず、カメラワークを少し考えた方がいいかもしれません。
- ・企画コーナーは全体として及第点といえますが、資料が見にくい場合があり、工夫が必要かと思いました。MCはベテランだけあって当意即妙に対応しており、さすがです。

#### ◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮) 現在の場所は川越一番街で固定回線を確保できるという好立地のため変更は難しいですが、色々な場所からの中継を入れることで実景を変えるなどの対応を致します。

(能瀬 委員)

- ・「川越の今」がよくわかる取組みだと思います。
- ・関連するゲストが入ることで情報が身近によりわかりやすく伝わっていると思います。
- ・馬場さんのキャラクターが存分に活かされていると思います。原稿があってもご自分の言葉で親しみやすく伝えようという姿勢を感じます。

問2：「川越まつり 特別編」をご覧になって、ご意見・ご感想・課題・改善案などおねがしいたします。

(林 委員)

- ・丁寧に取材し分かりやすく構成されているとても良い内容でした。
- 一度の放送番組としてではなく、地元で活用される文化継承資料としての価値ある作品だと感じました。是非とも、活用されるよう PR (営業) されても良いと思いました。

#### ◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮) LIVE ニュースは「街のいま」を伝える番組ですので車の音や雨の音など現場の音もライブ感を出す1つの演出と考えております。ただし外野の音が大きくMC の声が聞き取りにくい際には言い直すなどの対応を致します。

(横田 委員)

- ・解りやすく勉強になりました。

(石島 委員)

- ・川越まつりの魅力が伝わる特別編になっていると思いました。映像と組み合わせての説明がわかりやすい。

(檜山 委員)

- ・とても力作だと思います。2年間開催出来なかった無念と今年への開催に向けた希望が感じられました。
- ・アーカイブとして、子どもたちを中心として、たくさんの方に観てもらいたいですね。
- ・子どもたちの感想や「川越まつり」への想いも、生の声として聞きたいですね。

#### ◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮) 大学生や商店街の方など地域の様々な方をお呼びして掛け合いの形になるような取り組みを実施しております。

(藤縄 委員)

- ・面白い映像が多く、全体としてよくまとまっていました。わかりやすく、大学の授業で使いたいと思いました。
- ・トリビアも興味を引きました。材料はたくさんあるはずですので、今後ももっとたくさん収集していただけるとありがたいです。次世代への継承は大切な取り組みです。
- ・鶴ヶ島市の雨乞い行事でも、その点が課題であり、ちびっ子囃子連などは子供たちの励みにもなるので、大いに取り上げてほしいものです。ただし、全体の構成がやや分かりづらく、トリビアをまとめて編集するなり、それと分かるように番組の中に散りばめられたならばもっと良かったかもしれません。

#### ◇事業者からの回答ご説明

(拠点長 二宮) 川越まつり特番に関しましてはあえて場面転換を多用することでテンポ感をだすことを意識し、トリビアなどのコーナーを番組全体に散りばめた構成といたしました。しかしご指摘の通り構成が複雑になってしまった部分もありましたので今後の制作課題とさせていただきます。

(能瀬 委員)

- ・市民でも今迄知らなかった内容で学ばせて頂きました。
- ・「魅力」「トリビア」「次世代」の各コーナーをそれぞれまとめてみた方がわかり易く伝わるのではないかと思います。
- ・子供さんへのインタビューは「どんなところが楽しい？」と聞くのではなくテーマに沿う形で受け継ぐことへの気持ちなどを聞いた方は重みが出るかと思います。それにはそれなりの年齢のお子さんに聞く必要があるかも知れません。

◇事業者からの回答ご説明

（拠点長 二宮）ご指摘の通り子どもたちが伝統を受け継ぐ気持ちなどが伝わりにくい部分がありましたので様々な視点で質問すべきだったと思います。

質問内容やインタビューする年齢層などは今度の課題とさせていただきます。

以上